

76 クスケー由来

夜、夜半ね、夜分の時にね、歩いてね、歩いたらね、何かが来るらしい。夜分に歩いたら。その時にね、赤ちゃんのお祝いがあつたらしい。その時にね、人が夜遅く入って来たらしい。

その時にね、この人が来たからね。霊がですね、この赤ちゃん取りに来たらしいよ。赤ちゃん取りに来たから、来ないうちにね。まず、あれが来ないうちによ、用心棒が来たのか知りませんですけども、

「どんなんしてこの赤ちゃんを取るかね」と協議したから、

「鼻ひらしてね、くしゃみさせて取る」と言うて、霊の話ですよ、今、したから。それをまた人が。そしてね、

「くしゃみした時に、『クスケー』と言ったらどうしようか」と。

「そんな時はもう取られない」と。そうしたらしいや。

だからね、誰でもね、くしゃみをした時には、『クスケー』と言うらしいですよ。霊が来てよね。霊が来て、くしゃみした時にね、『クスケー』と言ったから、この霊は子どもを取らないで、もう戻って行つたらしい。だから、その伝説もあるから、さて、みんながね、大人でもいいですよ、くしゃみの時にはね、必ずクスケーと言いますよ。

類話

字与座 城間ウシ

字福地 大城タツ

字兼城 大城キヨ